

機能要件等一覧

要求内容	
1 基本方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 現加古川観光協会サイトのコンテンツ及びリンク先等は満たししつ、重複するものは統合するなど、カテゴリや階層が整理されたシンプルで感覚的に操作できるサイト。 2 加古川市観光協会が自らの管理ページを編集し、効率よくかつスピーディに情報を発信できるサイト。 3 食・レジャー・自然・文化など、市内外に向けて本市の観光資源をアピールできる「魅力発信」コンテンツの作成と掲載の実施。 4 地図検索機能を有し、観光資源へのルート検索までを簡便に確認できること。 5 将来的な拡張性が高く、柔軟な運用が可能なサイト。 6 運用・保守経費等、ランニングコストが低廉に抑えられたサイト。 7 ユーザーインターフェイスに配慮した「誰でも使いやすい」、ユーザーエクスペリエンスの高い「目的を達しやすい」サイト。
2 機能要件	
画面デザイン	<ol style="list-style-type: none"> 1 サイト全体が、標準化・統一化されたページデザインであること。加古川の自然や名物（川、桜、かつめし、鶴林寺など）をモチーフにした、親しみやすい手描き風・水彩風のイラスト調デザインとすること。 2 パソコン、スマートフォン、タブレット端末等のディスプレイサイズに依存せず、最適に表示されるデザインとすること。 3 特にスマートフォンによる閲覧者を意識したデザインとすること。
トップページ	<ol style="list-style-type: none"> 1 お知らせ情報のうち、管理者が選択した情報をトップページに表示できること。 2 お知らせに掲載されたものは指定日時が経過すると、新着情報から自動で削除またはアーカイブされる機能を有すること。 3 トップページのメインビジュアルについては、季節等で切替が行える機能を有すること。 4 各コンテンツへの導線が整理されており、閲覧者が迷うことのないデザインになっていること。
サイトマップ	<ol style="list-style-type: none"> 1 カテゴリ及び所属を表示できるサイトマップを生成できること。 2 生成されたサイトマップを任意に編集できること。
階層・構造・カテゴリ分類	<ol style="list-style-type: none"> 1 情報分類の手法については、ページごとに複数の分類属性を付与できること。 2 主要な情報については、トップページから複数の経路を使って目的のページへアクセスすることができること。

3 コンテンツ等	
共通	1 現サイトを吟味し、全体の構成を再構築し、新しい機能を盛り込んだ新サイトを構成すること。
	2 お知らせ記事や、注目記事等の各種コンテンツが追加掲載できること。
	3 英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語への翻訳機能を有すること。
	4 各種コンテンツが簡易に検索できる、検索性の高い機能を持たせること。
	5 ページ作成画面においては、テンプレートにより決められた各項目へ情報を記入したり選択肢から選択するだけでページが作成されること。
	6 同一ページを複数職員が同時に更新できないこと、又は更新しようとする警告が表示されること。
	7 ユーザー数、ページ数やテンプレート数の増加によりライセンス料金が発生しないこと。
入力方法	1 管理者及び職員全員に個別のID及びパスワードを付与し、各管理権限の範囲内でページ編集及び更新ができること。
	2 各種情報の掲載はフォーム入力形式のテンプレートで行い、統一したデザインのページが作成できること。
	3 ウェブアクセシビリティなどの基準に合ったページを、HTML言語を意識することなく、簡易な画面操作、具体的には一般的なソフトに近い操作性で作成できること。
	4 HTML等の専門知識がない職員でも、ブログ感覚で容易に記事の作成・更新・削除ができること。
	5 一定時間無操作状態だった場合、警告の上、自動的にログアウトすること。また、一時保存した作成途中のページを再ログイン後に編集を再開できること。
	6 同一ページを複数ユーザが同時に更新できないこと、又は更新しようとする警告が表示されること。
	7 各投稿記事は「公開開始日時（予約投稿）」と「公開終了日時（予約非公開）」を設定できること。期間終了後は自動的に非公開化またはアーカイブ化される機能を有すること。
	8 すでに公開されている記事ページを未来の日付で更新する場合は、現在の記事ページを直接編集し日時設定することで、予定の日時に記事ページが自動更新されること。
	9 テンプレートの修正があった場合、該当テンプレートを使用しているすべてのページを自動更新できること。
	10 表を新規で作成できること。行や列の追加・削除、見出しセルの設定、幅の指定などが、ソースコードを直接編集することなく、容易に操作できること。
画像	1 画像の掲載・変更・削除が容易にできること。
	2 登録できる画像ファイルの容量を制限できること。
	3 登録する画像ファイルが設定値よりも大きい場合は、自動的にリサイズ又は警告が表示されること。

	4	画像のタグ付け及び説明・リンク等を設定できること。
	5	登録できる画像ファイル種別はJPG、GIF、BMP及びPNGであること。
記事投稿	1	「お知らせ」「イベント情報」「特集記事」等において、専門知識がなくても、フォーム入力形式や見たまま編集（WYSIWYG）で容易に記事作成・更新ができること。
	2	各記事ページは「公開開始日時（予約投稿）」と「公開終了日時（予約非公開）」を設定できること。また、一時的な非公開を行う機能を有すること。
	3	「お知らせ」をカテゴリ分けができ、情報が見やすく整理できること。
	4	記事ページのレイアウト、および記事内容はコピーして再利用ができること。
	5	同じ記事ページを更新して再度公開を行う際に、以前公開していた記事ページを前バージョンとして管理できること。バージョンの上限数は特に指定のない限りないものとし、また以前のバージョンを再利用することも可能であること。
	6	作成時に操作を誤った場合、その操作の1つ前の状態に戻すことができること。
	7	記事ページの公開イメージを、作成・承認の各段階で容易にプレビュー（一時保存）できること。また、プレビュー画面からは、容易な操作で作成画面などに戻れること。
オンラインかこがわ検定システム	1	「かこがわ検定」の代替として、Web上で完結するオンラインかこがわ検定システム（加古川の観光・文化・歴史・グルメ等の知識を問う）を構築すること。
	2	パソコン・タブレット・スマートフォンに対応していること。
	3	選択式問題による自動採点・合否判定を可能なものとする。
	4	検定の結果をSNSにシェアできる機能を有すること。
	5	検定に合格した場合に、デジタル認定証を発行できる機能を有すること。
地図検索・ルート案内機能	1	各観光資源（観光スポット・飲食店・宿泊施設等）へのアクセス情報を地図上で直感的に検索できる機能を実装すること。
	2	各観光資源（観光スポット・飲食店・宿泊施設等）へのアクセス情報において、Google Maps API等を利用し、現在地からのルート表示ができること。
観光モデルコースマップ表示機能	1	観光モデルコースを地図上にルート表示すること。
	2	スポットをクリックすると詳細情報（説明・写真等の表示）へ誘導できる仕様とすること。
特産品紹介	1	加古川の特産品（靴下、加古川パスタ、加古川和牛、かつめし関連商品等）の魅力を写真や文章で紹介するページを作成すること。
ECサイト連携	1	特産品紹介ページから、商品の購入が可能な外部ECサイトへスムーズに遷移できる視認性の高いバナーまたはリンクボタンを効果的に配置し、購買意欲を促進するデザインとすること。（カート機能は不要）。
ふるさと納税サイトへのリンク	1	トップページおよび特産品紹介ページ等に、加古川市の「ふるさと納税紹介サイト」へ遷移するバナーまたはリンクボタンを設置すること。

	2	「ふるさと納税紹介サイト」へ遷移するリンク先は加古川市公式ホームページ（外部サイト）とし、別ウィンドウで開く設定とすること。
会員情報ページ	1	協会会員のみがID/PASSでログインし、決算資料（総会資料）等を閲覧・ダウンロードできる専用ページを設けること。
ファイル形式	1	Microsoft Word、Excel、PDFなどの添付ファイルの種類と容量が自動的に表示されること。
	2	添付ファイルをアップロードする際に管理者が定めた任意の容量でチェック、制限ができること。
	3	添付ファイルを一括でアップロードできること。
リンク	1	内部リンク及び外部リンクを容易な操作で設定できること。
	2	公開前（未承認）の記事ページに対してリンク設定ができること。（新規に作成した記事ページのアドレスが公開前に確認できること。）
	3	リンク切れは一括チェックできるほか、ページ単位及びページ内のどの部分にリンク切れがあるか視覚化して表示の上チェックできること。
基本情報の掲載	1	サイトの利用ガイド、著作権、情報セキュリティ、免責事項、個人情報利用規定などの情報を掲載すること。
4 付加機能		
検索・ナビゲーション	1	サイト内検索機能を有すること。
	2	全てのページにトップページへ戻るリンクを設定すること。
	3	各ページにグローバルナビゲーションを生成すること。
	4	全文検索・絞り込み検索・サジェスト機能等の機能を有すること
アクセス解析機能	1	アクセス解析にはGoogle Analytics 4（GA4）等を用い、詳しい分析作業が行えること。
	2	Cookieを取得している旨をサイト上に記載すること。
SNS連携	1	各SNSと連携できること。
5 管理機能		
ページ管理	1	管理者は、全てのコンテンツの状態（作成中、承認待ち及び公開中）を一覧で確認できること。
	2	サイト全体がツリー表示できること。
	3	所属ページ及び作成したページの公開予約（年月日のほか時間単位で設定）を行うことができること。また、公開終了日をあらかじめ指定でき、自動的に非公開化されること。
テンプレート管理	1	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。

	2	ヘッダ・フッタなど、サイトの共通部分の変更は管理者のみが行えること。
	3	職員及び管理者において、テンプレートを登録、変更及び削除できること。
ID管理	1	ID及びパスワードは自動発行できるものとし、再発行に際してもサイト管理者が介在することなく再発行を誘導できるようにすること。
バックアップ	1	別のバックアップサーバに新サイトのデータを毎日定時にバックアップ（自動化）し、障害発生時に復旧できるよう3世代以上管理できる機能を有すること。
その他	1	閲覧者がページ（編集中含む）を印刷するときは、ページ内容が横幅で切れることなく印刷できること。
	2	検索エンジン最適化（メタ情報、構造化データ等）を実施し、検索流入の増加を図ること。
6 非機能要件		
ユーザビリティ・アクセシビリティ	1	JIS規格やW3C基準に沿ったウェブアクセシビリティ、ユーザビリティを確保したサイトであること。
	2	カテゴリは、タイトルをただただ中にあるコンテンツの内容を想像できるものであること。
	3	主要な情報については、トップページから複数の経路を使って目的のページにアクセスすることができること。
	4	必要に応じて、加古川市を想起させるキャラクターやイラスト等を活用し、親しみやすく加古川らしいコンテンツを目指すこと。
基本形式	1	公開アドレスについては、現在の独自ドメイン（https://kako-navi.jp）を継続して利用すること。現行ドメインの移管手続き、維持管理、および契約期間中の更新手続きを確実に行うこと。旧ページのURLにアクセスした場合、新ページの適切な場所へ誘導されるようリダイレクト設定を行うこと。
	2	生成されるHTMLのバージョンは、HTML Living Standardで構築すること。
	3	生成されるページは静的なHTML形式とし、静的なURL（英数字を用いた意味のある文字列とすること。）が付与されること。ただし、動的に表示させることが望ましいページがある場合は、その限りではない。
	4	生成されるHTMLはウェブ標準(W3C)に配慮した記述となること。
	5	閲覧者の離脱を防ぐため、画像の圧縮やキャッシュの有効活用により、ページの読み込み速度を最適化すること。
	6	アクセシビリティツールによる、コンテンツの音声読み上げ機能に対応していること。
	7	作成されるHTMLファイルは、Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome、Opera、Safariの最新版で、レイアウトが著しく崩れないように表示できること。また、今後登場するブラウザについても可能な限り対応すること。
	8	閲覧者が画面をA4縦型で印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれずに印刷できること。
	9	開発言語は一般的に使われているものとし、特定ベンダーに依存する開発環境は認めない。

	10	一般的なインターネット回線を利用したサイトとし、サイトの利用に必要な動作環境は、受注者が最適な動作環境を明示すること。
	11	OS等は次に対応するものであること。OS:Microsoft Windows10以降、iOS、ブラウザ:Microsoft、Edge、Firefox、Google Chrome、Opera、Safari、アプリケーション:Microsoft Office 2016以降
	12	受注者が明示した動作環境において、必要とされる応答性要求や安全性、信頼性、セキュリティを満たさない場合は、受注者の責で応答性要求等を満たすためのサイトの調整や補完措置を講じること。ただし、利用者側のネットワーク環境に起因する不具合や機器の故障による不具合はこの限りではない。
性能要件	1	新サイトを構成する製品や技術は、国際標準、JIS規格、業界標準に準拠していること。
	2	ソフトウェアの導入を必要とする場合は、製造元保障が長期間得られる形態で、安定的な保守サポートの実績がある製品とし、販売、採用実績の高い製品の採用に努めること。
	3	機能の追加や変更が容易に行える柔軟性を持ったサイトであること。
	4	一貫した操作性をもって容易に操作できるユーザーインターフェースであること。
	5	処理時間待ちの状態表示や、的確なエラーメッセージの表示等、閲覧者にわかりやすく処理状況を伝えるよう配慮すること。
	6	サイトの表示速度2秒以内を目標とすること。ただしネットワークの接続状況等の制約上、この目標値を超えることを発注者が認めた時はこの限りではない。
	7	ソフトウェアの導入を必要とする場合は、今後のバージョンアップに対して上位互換が保てる技術の採用に努めること。
	8	サイト更新等を想定し、受注者が保有するサイトの設計やプログラム情報等、運用の移管に必要なドキュメント等の必要資料の提供、作業支援を行うこと。
	9	他事業者を引き継ぐことが可能なサイト構成とすること。
	10	クラウドサービスを利用する場合は、受注者とクラウドサービス事業者との間のサービス契約を、受注者以外の者に引き継ぐことができるものとする。
セキュリティ	1	コンピュータウイルスなどの悪意あるプログラムが侵入できないようウイルス対策を講じるとともに、セキュリティーホールなどの対応（修正パッチ）を速やかに実施すること。
	2	CMS等のソフトウェアは最新のセキュリティパッチを適用すること。
	3	権限を有したユーザ以外アクセスできないようにすること。また、ログイン等の記録を全て残すこと。
	4	管理画面へのIPアドレス制限、WAF導入、ウイルス対策等、管理者以外のアクセスができないような対策を施すこと。
	5	SSL証明書を取得することとし、認証レベルはDV認証以上とすること。常時SSL/TLS化（https）することで、通信の暗号化および改ざん防止を図り、セキュリティ対策を強化すること。
法令	1	個人情報保護法および著作権法を遵守すること。
データ移行		

計画	1	現サイトで公開されているコンテンツを取り込むこと。
	2	JIS X 8341-3:2016「AA」ランク準拠を目指し、コントラスト（最低限レベル）、テキストのサイズの変更、音声読み上げ機能など高齢者や障がい者にも配慮した設計とすること。
	3	移行スケジュール及びルールも含めた移行計画書を作成し、発注者と協議の上作業を進めること。
	4	受注者が保有もしくは提供を予定するサービス及びコンテンツの機能一覧を提示し、発注者が求める機能が実装できているかの確認を実施すること。
	5	上記で不足の機能がある場合には、適切な代替案などを提示し、発注者の承認を得ること。
	6	職員に対し、受注者が提供する標準的なサイト機能の説明、利用イメージについて資料提供又は説明を行うこと。
	7	上記説明に際し、同時に運用状況等について聞き取りを行い移行計画に反映させること。
テスト	1	テストに必要なサーバ及び環境は受注者が準備すること。
	2	サイト導入、設定調整後、サイトが問題なく動作するかテストすること。
	3	受注者は、テストにおいて不具合が発見された場合、発注者の指示に従い、適切な処置を施すこと。
	4	テスト時に使用した一時ファイル等の不要なファイル等は、テスト終了後、受注者において削除すること。
	5	サイト動作試験及び対象部署での試験が終了した後、発注者による検査を受け、発注者の了承を得た場合には、本番移行を実施すること。
マニュアル・説明会	1	サイト管理者及び職員を対象とした操作マニュアルを作成すること。
	2	サイト管理者及び職員向け説明会を実施すること。
その他	1	企画提案において提案した内容（提案書及びプレゼンテーションでの応答等を含む）に関しては、本業務内で実装すること。
	2	法律改正やサイトのサービス終了等に備え、部分的改修やサイトの交換など柔軟な対応ができるようにすること。